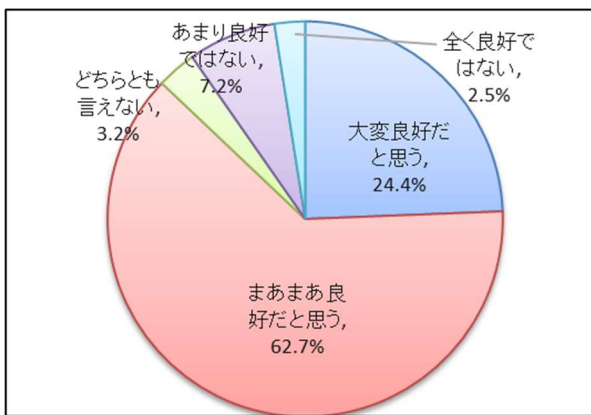


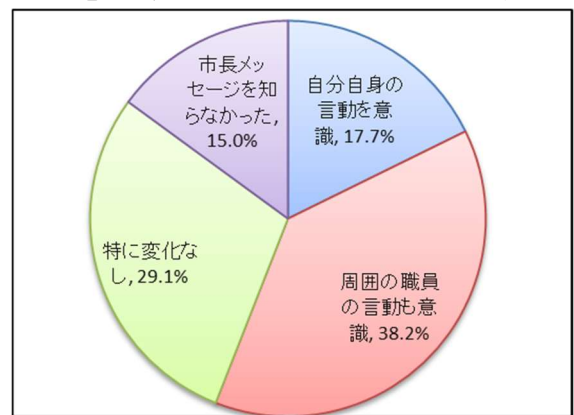
職場のハラスメントに関するアンケートの結果について（概要）

- 1 実施期間 令和6年9月2日（月）から30日（月）まで
- 2 対象者 全ての一般職員（会計年度任用職員を含む。）
- 3 回答者 1,083人（回答率60.8%）→前回（平成30年度）回答率49.1%
- 4 アンケート結果の概要

（1）職場の人間関係について

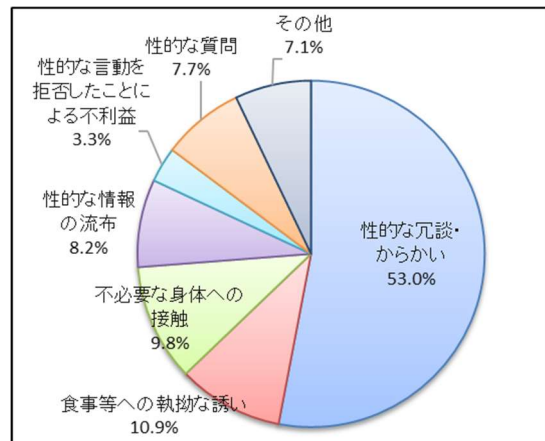
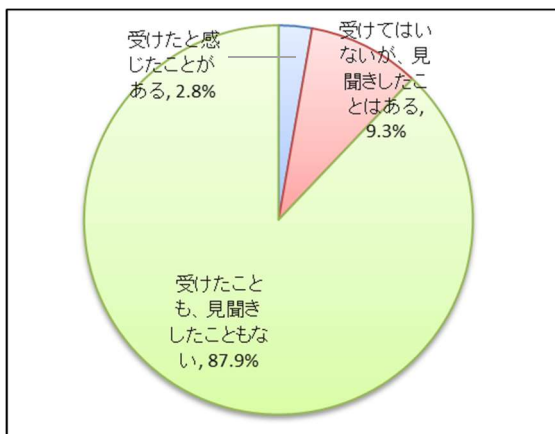


（2）「ハラスメント行為は絶対に容認しない」市長メッセージ後の意識の変化



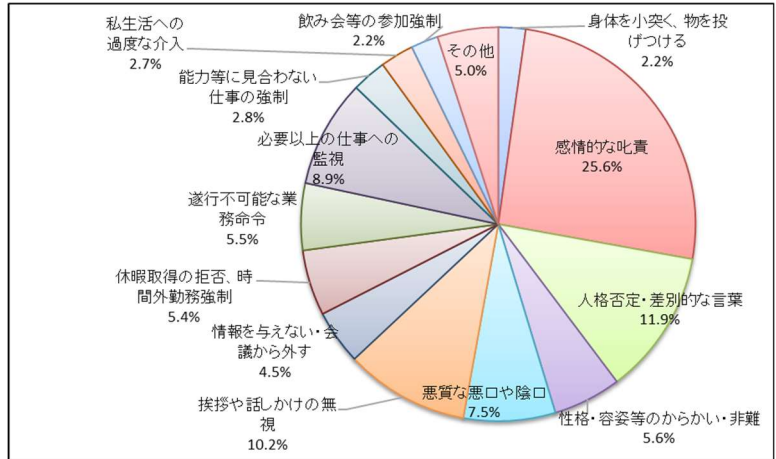
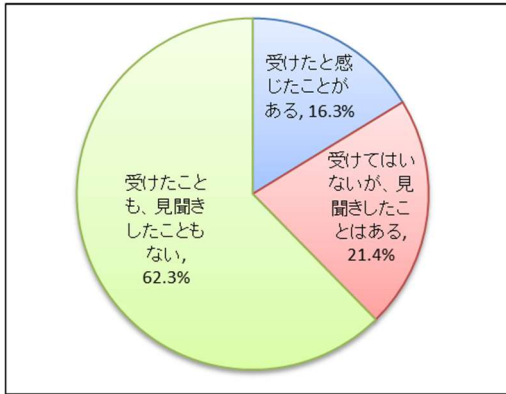
回答者の87.1%が、職場の人間関係について、「大変良好」又は「まあまあ良好」と回答している。また、市長メッセージ後の意識の変化については、回答者の55.9%が、自分自身や周囲の職員の言動について、ハラスメントを意識するようになったと回答している。

（3）職場のセクシャルハラスメント（過去3年間）



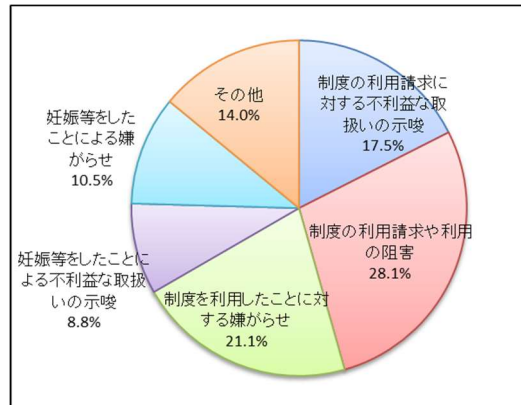
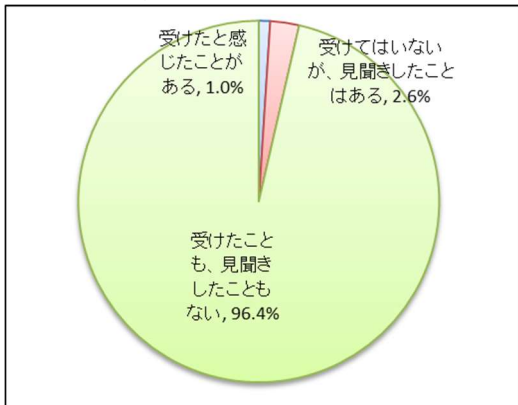
回答者の87.9%が、「セクシャルハラスメントを受けたことも、見聞きしたこともない」と回答している。また、セクシャルハラスメント行為では、「性的な冗談・からかい」が、53.0%で最も多くなっている。

(4) 職場のパワーハラスメント（過去3年間）



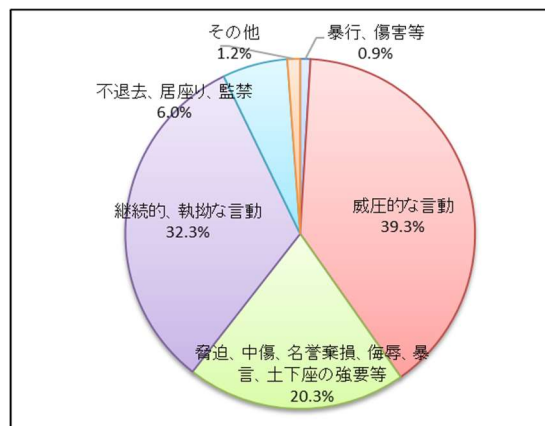
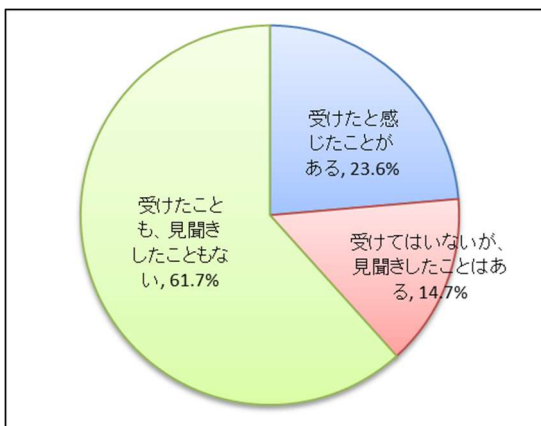
回答者の62.3%が、「パワーハラスメントを受けたことも、見聞きしたこともない」と回答している。また、パワーハラスメント行為では、「感情的な叱責」が、25.6%で最も多くなっている。

(5) 職場の妊娠、出産、育児又は介護に関するハラスメント（過去3年間）



回答者の96.4%が、「妊娠、出産、育児又は介護に関するハラスメントを受けたことも、見聞きしたこともない」と回答している。また、妊娠、出産、育児又は介護に関するハラスメント行為では、「制度の利用請求や利用の阻害」が、28.1%で最も多くなっている。

(6) 職場のカスタマーハラスメント（過去3年間）



回答者の61.7%が、「カスタマーハラスメントを受けたことも、見聞きしたこともない」と回答している。また、カスタマーハラスメント行為では、「威圧的な言動」が、39.3%で最も多くなっている。